

秋もようやく深まってまいりました。虫の音に耳を傾けながら秋の夜長を楽しみたいものです。さて、10月12日から後期が始まりました。14日にはマラソン大会が行われる予定です。大会に向けて、体育の授業時間や休み時間を使って毎日練習に励んでいる姿が見られます。当日は、子どもたちの頑張りに温かい御声援をよろしくお願いいたします。

6年「地域を元気に！よろいGO！～ウェルカム参観日～」

9月17日に「地域と学校ウェルカム参観日」を行いました。そら野テラスさんとの商品開発第5弾！今年はどうなメニューが考案されるのでしょうか？



7つの班が順番に子どもたちで考えたメニュー案のプレゼンを行いました。そら野テラスの藤田店長ご夫妻からもおいでいただき、それぞれの班へのアドバイスや商品化するためのノウハウを教えてくださいました。まずは、「お客様のことを考えることが大事！」とのこと。その後、藤田店長のお話をもとに、食材やネーミングを変更したり、色味を考えたりと、地域や保護者の方と一緒に地域を元気にするメニュー案の再検討。11月下旬ころに、そら野テラスさんで商品化し発売してもらいます。どんな商品ができるのか今からわくわくです。

3年生「枝豆として食べたよ！～大豆栽培～」

3年生は、さざなみさんの畑をお借りして大豆を育てています。9月22日に、成長途中の枝豆を収穫し、家で食べてみることにしました。根がはって大きくなった枝豆を力いっぱい抜きました。ひとつひとつさやもぎをしてお持ち帰り。宿題にしていた感想文には、「いつもの枝豆よりおいしかった。」「もっと食べたかった。」とことが書かれていました。これからまた、大豆になる過程を観察しながら収穫を楽しみにしたいと思います。



おうちの方からもひと言
「きれいな緑色で、キラキラ光って見えました。少し歯ごたえがあり、甘みもしっかりしていて、夕食のごちそうが一つ増えました。ごちそうさまでした。」



3年生「スーパーの工夫やひみつ～お店見学～」

9月13日に、ウオロク巻店に行ってきました。季節感を取り入れた商品やお客様が購入しやすいような陳列の仕方、笑顔の接客のほかにも徹底した衛生管理など、私たちの目に見えない努力や工夫をしていることを学ぶことができました。子どもたちのiPadの観察記録には、店内の写真や、店長さんから教えていただいたこと、発見したことなどがたくさん記録されていました。実際に店内を見せていただくことで、さらに学習意欲を高めることができましたようです。



事前にバックヤードの写真も撮っていただき、見せていただきました。ありがたかったです。

見学してわかったこと(お礼の手紙から)

○商品の上にかがみがあって、そのりゆうは、おくの商品が見えるようにしていることがすごいなと思いました。(筒井汐花さん)

○ぼくは、おつまみのところにお酒があることにびっくりしました。こんど、ウオロクに行きます。(水野碧斗さん)

○わたしは、きせつの商品が入り口にあって、わかりやすくていいふうだと思いました。(武田美咲さん)

○(入り口近くにパン屋さんがあって)パンのにおいでお客さんに来てもらえるようにしていることをきいて、びっくりしました。(山口朔さん)

5年生「全力体験！次世代への継承～稲刈り活動～」

9月21日、今年も老人クラブの皆さんの御協力のおかげで、無事に稲刈りをすることができました。まず初めに、鎌の使い方、稲刈り方法、注意事項などの説明を受けた後、いよいよ、ずっしりと実った稲の刈り取りに挑戦。「むずかしい」「力がいる～！」などと、最初は悪戦苦闘していた子どもたちでしたが、だんだんと上手に刈れるようになってきました。最後は、落穂もしっかりと拾って終了。農作業の大変さと収穫の喜びを感じる良い経験となりました。



活動の感想(お礼の手紙から)

○稲刈りをしてみてわかった事が三つあります。一つ目は、ぜんぶ力があるんだなと思いました。理由は、稲を刈る時も、ひもをむすぶ時も全力で刈ったり、しばらくしないとけなかつたからです。二つ目は、(農家の方たちは)毎年このような仕事をしているんだなと思いました。三つめは協力です。みんなで落ちていた稲を全部ひろって集めたので、すごいなと思いました。(安藤玲奈さん)

○今日の稲刈りをして思ったことは、稲刈りはけっこう大変ということです。一つ一つ手作業は大変でした。あと、昔の人はすごいなと思いました。機械も使わずに全部手作業でやっていたすごいと思いました。(小林凜空さん)

【問い合わせ】

地域教育コーディネーター
鎧郷小学校

眞島 幸代 090-7700-2055
0256-88-2121